



# 日本の公害とまちづくり

20世紀後半、経済的発展の代償として生まれた公害は、多くの人々の生活や環境、生命を脅かしてきました。

21世紀に入って十数年経った今、わたしたちの生活環境の変化にともない、公害の様相もまた変わってきています。1970年代までは工場の排煙・廃液が主要な問題でしたが、近年では、自動車の排気ガスや家庭からの排水・ゴミ、さらには光や音、電磁波などが注目されるようになりました。

1960年代にとくに問題とされた四大公害病のひとつ、水俣病に関して2013年に最高裁判決が出るなど、長く尾をひく公害問題。

新たな公害を生まないこと、これ以上公害での被害を増やさないことは、次世代へのわたしたちの責任といえるでしょう。

**公害に負けないまちづくりについて、  
この機会に調べてみませんか。**

**展示期間：2014年3月1日～2014年4月24日**

中野区立野方図書館 東京都中野区野方3-19-5

TEL：03-3389-0214 FAX：03-3389-0238

# 公害とは

「公害」という言葉は広く一般的に用いられていますが、その意味するものやイメージはそれぞれの場面で異なります。元々は「公益を害する」という意味で、広く公衆に迷惑をかける行為を指しました。

現在、日本の環境行政の根幹である環境基本法では、「公害」を以下のように定義しています。

「公害」とは、環境の保全上の支障のうち、事業活動その他の人の活動に伴って生ずる相当範囲にわたる大気の汚染、水質の汚濁、土壌の汚染、騒音、振動、地盤の沈下及び悪臭によって、人の健康又は生活環境に係る被害が生ずることをいう。（環境基本法 第2条3項 一部略）

日本で最初に現在と同じような意味で「公害」という言葉が使われたのは、19世紀末ごろから注目された足尾銅山鉍毒問題です。19世紀後半に始まった鉍山開発の影響により、煙害で草木は枯れ、渡良瀬川は1890年代にたびたび大洪水を起こしました。農民たちの訴えを受けて現地視察が行なわれた結果、国は事業主に対して鉍毒予防工事命令書を交付。国が鉍毒の被害を認め、その解決を命じた最初の事例となります。



## 四大公害病

高度経済成長期の日本では、環境保全よりも経済発展を優先させたため、公害問題が拡大していきました。なかでもとくに有名なのが、水俣病、新潟水俣病、イタイイタイ病、四日市ぜんそくの「四大公害病」です。1940～60年代にかけて甚大な健康被害をもたらしましたが、最初は原因が分からず奇病扱いされたこともあります。1960年代後半から各地で次々と提訴され、1970年代半ばまでに公害と認められていきました。

### 水俣病(熊本水俣病)

原因：有機水銀（メチル水銀化合物）  
症状：知覚障害、視野狭窄、聴力障害、  
手足の感覚障害、麻痺、痙攣、死亡

工業排水が水俣湾沿岸に排出されたことで、水俣湾の魚介類が汚染されました。この汚染された魚介類を摂取した人々の間で、有機水銀を原因とする中毒性の中枢神経系疾患が多発。被害地域から水俣病と呼ばれています。

### 新潟水俣病(第二水俣病)

原因：有機水銀（メチル水銀化合物）  
症状：知覚障害、視野狭窄、聴力障害、  
手足の感覚障害、麻痺、痙攣、死亡

阿賀野川に排出された工業排水が河川流域の魚介類を汚染。この魚介類を摂取した人々の間で水俣病と同じく有機水銀を原因とする中毒性の中枢神経系疾患が多発。水俣病と同じ症例であったことから新潟水俣病と呼ばれています。

### イタイイタイ病

原因：カドミウム  
症状：腎臓障害、骨軟化症

神岡鉍山の廃水が神通川に流出し、農作物を汚染。これらの農作物を食べた人々が病を発症しました。昭和43年に原因はカドミウムと認定。骨軟化症により些細な動きでも骨折してしまう患者が、「痛い痛い」と泣き叫んだことから「イタイイタイ病」と命名されました。

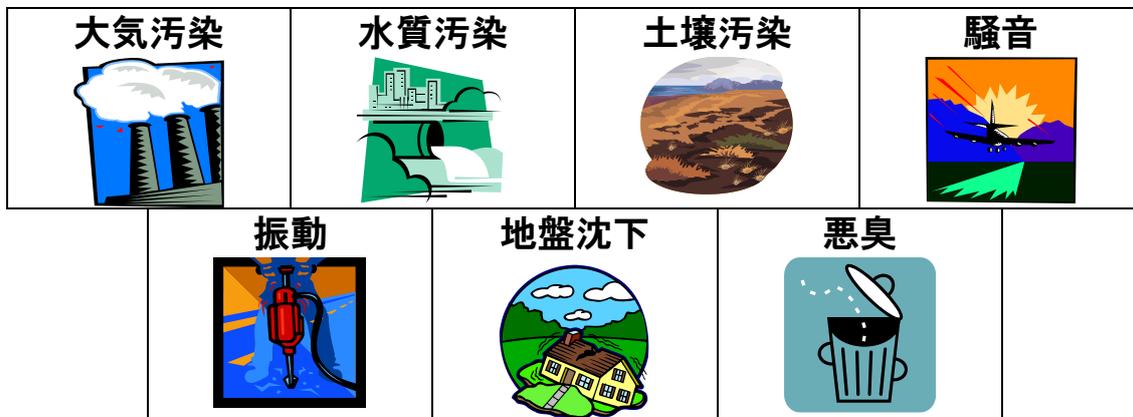
### 四日市ぜんそく

原因：排気ガス（亜硫酸ガス）  
症状：ぜんそく、気管支炎

日本初の本格的な石油化学工業基地である四日市コンビナートの近隣に住む人々の間で、ぜんそくや気管支炎などの呼吸器疾患が多発。「四日市ぜんそく」と呼ばれ、大気汚染防止法制定の契機になるとともに、日本各地における公害反対運動にも大きな影響を与えました。

# 典型七公害

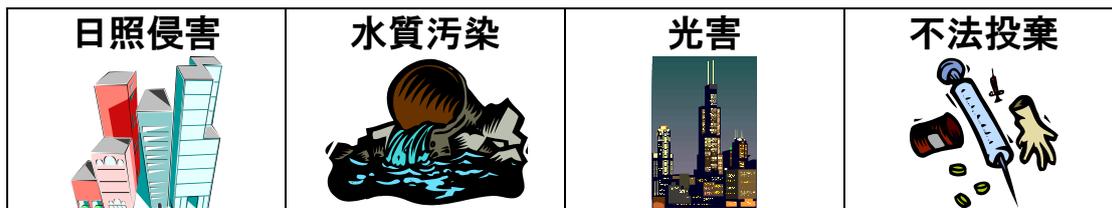
ひとくちに公害といってもさまざまなものがあります。環境基本法では、とくに問題となりやすい典型例として、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭の7つを挙げています。これらを「典型七公害」といいます。



## 時代とともに変化する公害

公害対策基本法や関係法令により、大規模な事業所から排出される有害物質には規制がかけられ、地域住民の健康を害する「産業公害」は徐々に克服されました。また、高度経済成長を経て豊かになるにつれて、生活環境の快適さだけでなく、良好な景観や自然豊かな都市空間の形成が重要視されるなど、人々の意識も変化していきました。

その一方、都市開発は新たな公害を生じさせています。高層ビルなどの日陰による日照侵害、ライトアップなどの過剰な光による生態系や天体観測への悪影響、自動車の排気ガスによる大気汚染、生活排水による都市河川や湖沼などの水質汚染、大量生産・大量消費ともなって排出されるゴミ、その処理施設の不足や不法投棄といった「都市生活型公害」が問題視されるようになりました。



## 次の世代に向けて

1992年にブラジルのリオデジャネイロで行われた地球サミット（国連環境開発会議）では、「持続可能な発展」について、各国政府代表や多数の環境NGOが話し合い、「リオ宣言」を採択。これにより、環境や資源へ配慮すること、世代間・南北間での環境問題における格差をなくすこと、長い目で見た社会的効率の達成を目指すこと、という3つの課題に対して、世界各国での取り組みが始まりました。

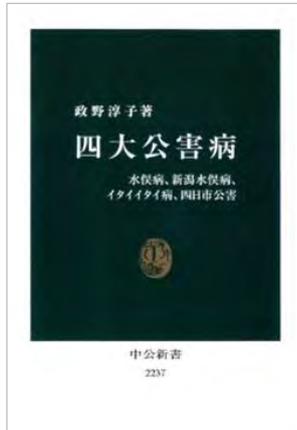
日本では、公害対策基本法に代わり1993年に制定された環境基本法において、「社会経済活動その他の活動による環境への負荷をできる限り低減」し、「持続的に発展することができる社会」を目指すとしています。さらに、2000年には循環型社会形成推進基本法が成立。メーカーが製品の生産・使用段階だけでなく、使用後の廃棄・リサイクルの段階まで責任をもつべきとする「拡大生産者責任」が導入されています。



# 公害 おすすめ本



## 公害の歴史から学ぶ



### 『四大公害病』

政野 淳子／著 中央公論新社 2013年(498.4マ)

「四大公害病」とは、水俣病、新潟水俣病、イタイイタイ病、四日市公害のことを指します。本書では、高度成長の「影」である公害病の全貌を明らかにすると同時に、今なお続く“認定”をめぐる国と被害者の訴訟、齟齬も追っています。昨今、環境汚染に対する懸念がますます高まるなか、過去に起きた事実とそこから得られる教訓を記す一冊です。



## 35人のエコロジストからのメッセージ



### 『エコロジストの時間』

日本環境アセスメント協会／編  
東海大学出版会 2008年(519.1エ)

社団法人日本環境アセスメント協会の協会機関誌に9年間にわたり掲載されたエッセイ35編を「環境アセスメント制度」「大気環境」「水環境」「自然環境」「人と自然との触れ合い」の5章に分類して収録。環境に造詣の深い学識者が、それぞれの専門分野との関わりのなかで、環境への取り組みや課題、抱負などを述べています。



## 環境法の入門書



### 『18歳からはじめる環境法』

大塚 直／編 法律文化社 2013年(519.1ジ)

環境問題の現状と課題を整理し、法が様々な問題をどのように解決しようとしているのかを学ぶための入門書。環境法の重要な骨格が提示されるとともに、3.11後の原発リスクなど現代的な課題も扱われ、内容は初級段階だけにはとどまりません。「18歳から」のタイトルのおおりに、これから社会に出ていく人、これから環境法について学ぶ人にもわかりやすくまとめられています。





# 展示図書リスト



書名	著者名	出版社名/発行年	請求 記号
----	-----	----------	----------

## 従来 of 公害

イタイイタイ病 報道史	向井 嘉之 他/著	桂書房/2011	493.1 ム
四大公害病	政野 淳子/著	中央公論新社/2013	498.4 マ
公害湮滅の構造と環境問題	畑 明郎 他/編	世界思想社/2007	519.2 コ
杉並病公害	川名 英之 他/著	緑風出版/2002	519.3 カ
最新図解 PM2.5と大気汚染がわかる本	饒村 曜/著	オーム社/2013	519.3 ニ
トコトンやさしい土壌汚染の本	保坂 義男 他/著	日刊工業新聞社/2013	519.5 ト
トコトンやさしい振動・騒音の本	山田 伸志/著	日刊工業新聞社/2007	519.6 ヤ

## 近年 of 公害

公道・私道のトラブル解決法 第2版	高井 和伸/著	自由国民社/2013	324.2 タ
デジタル公害	懸樋 哲夫/著	緑風出版/2008	498.4 カ
携帯電話亡国論	古庄 弘枝/著	藤原書店/2013	498.4 コ
世界の環境問題 第8巻 アジア・オセアニア	川名 英之/著	緑風出版/2012	519.2 カ
土壌汚染	中西 友子/著	NHK 出版/2013	519.5 ナ
2階で子どもを走らせるなっ!	橋本 典久/著	光文社/2008	519.6 ハ
まだ、まにあう!	佐藤 雅彦/著	鹿砦社/2011	539.6 サ

## 公害にまけないまちづくり

知っておきたい基礎知識 環境の科学と技術	日経エコロジー/編著	日経 BP 社/2013	519 カ
エコロジストの時間	日本環境アセスメント協会/編	東海大学出版会/2008	519.1 エ
環境法入門 第4版	吉村 良一 他/編	法律文化社/2013	519.1 カ
18歳からはじめる環境法	大塚 直/編	法律文化社/2013	519.1 ジ
公害・環境問題史を学ぶ人のために	小田 康徳/編	世界思想社/2008	519.2 コ
江戸時代にみる日本型環境保全の源流	農山漁村文化協会/ 編	農山漁村文化協会/ 2002	519.8 エ
身近な地域の環境学	山本 佳世子/編	古今書院/2010	519.8 ミ

# 公害について調べるには

野方図書館、および他の中野区立図書館に所蔵のある資料をもとに基本的な調べ方をご紹介します。



## 1. キーワードを集める

※様々なキーワードを使うことで、資料を効率的に検索できます。

公害、水俣病、新潟水俣病、イタイイタイ病、四日市ぜんそく、地球サミット、持続可能な社会、循環型社会、汚染者負担の原則（P P P）、公害裁判、環境基本法、公害対策基本法、越境汚染、不法投棄、環境アセスメント、環境基準、除染ダイオキシン、PM2.5、薬害 他

## 2. 基本的な用語を調べる

※公害などに関する用語の意味を把握しましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
環境キーワード事典 日経エコロジー／編・著 日経B P社 2014年	519 カ	野方
自然エネルギーと環境の事典 北海道自然エネルギー研究会／編 東洋書店 2013年	501.6 シ	野方

## 3. 図書を探す

※テーマの棚に行って探します。

分類	分野	分類	分野	分類	分野
365.8	消費者運動	498.4	環境衛生	519	公害
493.1	一般的疾患	518.5	都市衛生	571	工業用水・廃水

※公害などに関する統計や政策などの情報も調べてみましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
環境白書 平成25年版 環境省総合環境政策局環境計画課／編 日経印刷 2013年	519.0 カ 13	野方
公害紛争処理白書 平成25年版 公害等調整委員会 蔦友印刷 2013年	519.1 コ 13	野方

※中野区立図書館利用者開放端末「OPAC（オーパック）」で。

資料のタイトルや著者名、出版社名などから、中野区立図書館所蔵の資料を検索できます。  
中野区立図書館のHPからも検索できます。

<http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

※国立国会図書館の蔵書目録「国立国会図書館サーチ」で。

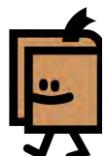
国内で刊行され、国会図書館で所蔵された図書・雑誌、その他が検索できます。

<http://iss.ndl.go.jp/>

※東京都立図書館の「蔵書検索」ほかで。

東京都立図書館所蔵の資料のほか、都立公立図書館の蔵書や専門図書館の検索もできます。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/>



## 4. 新聞・雑誌で調べる

野方図書館では〔朝日、読売、毎日、東京、日経、産経、スポーツニッポン、ジャパンタイムズ〕計8紙の原紙を3か月間保存。それ以前に関しては朝日新聞のみ過去20年間の縮刷版を所蔵。雑誌コーナーにある雑誌は、週刊誌は過去3ヶ月間、隔週刊誌は過去6か月間、月刊誌は過去1年間、隔月刊誌は過去2年間保存しています。

なお、中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末から、以下のデータベースサイトをご利用いただけます。

データベース	収録期間と主な内容
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
日経テレコン21	1975年からの日経4紙（経済・産業・金融・流通）の記事
聞蔵Ⅱビジュアル	1926年から1945年までの朝日新聞紙面イメージ 1945年から当日の新聞までの記事 ほか
MAGAZINE PLUS	1981年からの一般誌・総合誌の雑誌記事検索や学術論文
WHO PLUS	歴史上の人物から現代の人物まで約32万人のプロフィール
D1-Law.com	判例情報、法律の改廃記録、法律判例文献情報 など

## 5. インターネットを利用する

**国立環境研究所** さまざまな環境問題や公害の資料が充実。

<http://www.nies.go.jp/nieskids/index.html>

**環境測定分析統一精度管理調査** 環境測定分析の信頼性と精度を向上させる取り組みの解説。

<http://www.seidokanri.go.jp/index.html>

**国立水俣病総合研究センター** 熊本県水俣市にある研究機関。

<http://www.nimd.go.jp/index.html>

**環境&社会問題（日本の公害年表）** 日本の公害についてまとめてあり一覧できる。

[http://www8.plala.or.jp/kawakiyo/kiyo9\\_02\\_06.htm](http://www8.plala.or.jp/kawakiyo/kiyo9_02_06.htm)

**ニッポン 環境都市探訪** 環境問題に取り組む各都市を訪れた記録。

<http://econews.jp/city/index.html>

**環境 goo 環境用語集 公害 詳細解説** 公害についての詳細解説のほか、関連情報も満載。

[http://eco.goo.ne.jp/word/issue/S00198\\_kaisetsu.html](http://eco.goo.ne.jp/word/issue/S00198_kaisetsu.html)

## 6. 関連の政府機関・自治体

**環境省** <http://www.env.go.jp/index.html>

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館 TEL：03-3581-3351（代表）

**公害等調整委員会（総務省）** <http://www.soumu.go.jp/kouchoi/>

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-1-1 中央合同庁舎第4号館10階 TEL：03-3581-9601（代表）

**東京都環境局** <http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/>

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第二本庁舎 TEL：03-5253-8111（代表）

## ●汚破損のある資料について

中野区立図書館では、汚れや破損のある資料の修理も行なっています。修理には専用の道具を使い、細心の注意を払って、貸出できる状態に戻すようにしています。

もし貸出資料を汚したり破いたりしてしまった場合は、ご自身で修理はせずに、破損した個所を返却時にお伝えください。



以下に挙げたものは、とくに目立つ汚破損の例です。

### ●水濡れ

雨の日はバッグの中に本を入れておいても、降りこんだ雨で本を濡らしてしまうことがあります。また、何か飲みながら本を読むときは、こぼさないようにご注意ください。

### ●書き込み

鉛筆やペンで線が引かれたり、書き込みをされた本は、他の利用者にとって読書の妨げとなります。また、小さいお子さんが絵本にいたずら書きをしてしまう例もよく見かけます。

### ●ページの端を折る

返却された本や雑誌の中には、ときどきページの端が折られているものがあります。大きな版の雑誌を丸めて持ったりバッグに入れたりするのも資料を傷める原因となります。

### ●セロテープの修理

セロテープは年月を経ると変色や劣化してしまいます。一度貼られたセロテープは専用溶剤を使っても剥がせないことがあります。破れてもセロテープは貼らないでください。

\*修理が不可能なほど汚破損している場合は、資料の弁償をお願いすることがあります。ご理解とご協力をお願い致します。

## ●おはなし会について

野方図書館では、**毎週土曜日の2時半から3時まで**、おはなし会を開いています。主に小学生までを対象に、その季節にちなんだテーマなどをとりあげて、絵本や紙芝居を子どもたちに読み聞かせしています。



また、**第3木曜日の11時から11時半まで**は、3歳までの乳幼児を対象にしたおはなし会を開いています。絵本や紙芝居の読み聞かせだけでなく、楽しい時間を過ごせるように、わらべ唄や手遊びなども取り入れています。

みなさまのご来館を、スタッフ一同お待ちしております♪